

ニュースリリース

GLOBIS 学び放題、ミドルシニア向け AI 超入門シリーズ「ミドルシニアが学ぶ！はじめての AI 講座」を提供開始！30 のプロンプトテンプレート提供で AI 活用を“すぐ実践”

株式会社グロービス(本社：東京都千代田区、代表取締役：堀義人)が提供する定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」は、ミドルシニア向け AI 超入門コース「ミドルシニアが学ぶ！はじめての AI 講座」シリーズの提供を開始しました。

本シリーズでは、企画、文書作成、調査・要約など汎用性の高い 30 テーマに対応したプロンプトテンプレートを配布し、AI ツールにコピー＆ペーストするだけでアウトプットの作成や成果を生み出す体験を提供します。これによりミドルシニア層が感じやすい AI への心理的ハードルを解消することを目指します。

本シリーズ修了後のステップとして、「AI BUSINESS SHIFT」や「AI WORK SHIFT」などの AI 関連動画コース*1 へ移行し、学習の継続が可能です。AI 活用をフレームワークに沿って体系的に学べるほか、各種 AI ツールの活用方法を詳しく解説したコース群を提供しています。

「GLOBIS 学び放題」は、本シリーズを通して、AI をビジネスに活用できる人材育成をさらに強化します。

*1 参考：<https://globis.co.jp/news/elearning/11480-2025-05-29/>



■背景

生成 AI の普及が進む中、世代間の活用格差が鮮明になっています。総務省の調査によると、20 代の AI 利用率は 44.7%に対し、50 代は 19.9%にとどまっており、年齢層が上がるにつれて利用率が低下しています*2。ビジネスの現場でも AI 活用格差の影響が顕在化しています。「GLOBALIS 学び放題」が実施した 30 代の若手リーダーを対象にした調査では組織で AI を活用する際の課題として「メンバー間でのスキル・知識格差 (35.7%)」が挙げられました*3。

こうした「活用格差」は、個人の課題にとどまらず、組織運営上の大きな課題となり得ます。

AI 活用における世代間格差を解消し、すべての世代が AI を実務に活用できる組織づくりを支援するため、「GLOBALIS 学び放題」は、新シリーズ「ミドルシニアが学ぶ！はじめての AI 講座」の提供を開始しました。

本シリーズは業務や日常生活において活用できる汎用性の高いプロンプトテンプレートを配布し、コピー&ペーストで成果を出せる「成功体験」を重視しています。ミドルシニアの自律的な AI 活用と、成果創出を支援します。

*2 総務省「令和 7 年版 情報通信白書」

(<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r07/summary/summary01.pdf>)

*3 「GLOBALIS 学び放題」による「AI 時代のリーダーに必要なスキル・性質に関する実態調査」

(<https://globis.co.jp/news/elearning/11437-2025-05-12/>)

■「ミドルシニアが学ぶ！はじめての AI 講座」シリーズ概要

本シリーズは「今から始める」「誰でもできる」「すぐにできる」をコンセプトに、全 6 コース（ビジネス 5、プライベート 1）で構成され、順次公開を予定しています。

・即実践できる「プロンプトテンプレート」の配布

コース内の解説に沿って、配布されたプロンプトを生成 AI ツールにコピー&ペーストするだけでアウトプットを生み出す体験を提供します。

ChatGPT、Gemini、Copilot などの主要な生成 AI ツールに対応しており、ユーザーそれぞれの環境に合わせて学習を始められます。



文章の品質向上：プロンプトの紹介

役割

あなたはビジネス文書のプロフェッショナルです。送信者の意図を完璧に汲み取りつつ、誤字脱字を一切見逃さず、相手に深い信頼感を与える洗練された文章へと磨き上げる能力を持っています。

指示

- 以下の「入力テキスト」を精査し、プロフェッショナルな視点で校正してください。
- ミスの徹底排除：目視では見逃しがちな誤字脱字、変換ミス、助詞の重複などを完全に修正してください。
 - 表現の洗練：元の意味は一切変えずに、不自然な言い回しを、よりプロとして信頼される適切な表現（ビジネスマナーに則った敬語など）へブラッシュアップしてください。
 - 根拠の提示：各修正箇所について、「なぜ修正が必要か」「なぜこちらの表現が良いか」という理由を添えてください。

制約条件

- 文意の保持：元の文章の目的やニュアンスを勝手に変えないこと。
- トーンの維持：必ず丁寧語（です・ます調）を維持すること。
- 視認性の確保：どこがどう変わったか、ユーザーがひと目でわかる形式で出力すること。

出力形式

【校正後の文章】（修正をすべて反映した、そのまま送れる完成状態の全文）
 【指摘・提案詳細】
 箇所：「〇〇」→「△△」
 理由：（例：誤字の修正 / 二重敬語の解消 / より誠実さが伝わる表現への変更など）

入力情報／コンテキスト

【ここに校正したいメール本文を貼り付けてください】
 ※一部のAIでは、入力した情報が学習に使用される場合があります。機密情報や個人情報の入力はしないでください。

プロンプトテンプレート

・実践的なユースケース

企画、文書作成、調査・要約など、ミドルシニアの日常業務などで発生頻度の高い 30 テーマを厳選。テーマごとに配布されるプロンプトを活用して、アウトプットを生み出す体験ができます。例えば、「部下との 1on1 を活性化させる質問案」、「納得感とモチベーションを高める評価フィードバックの構成」といった実務関連のテーマや、プライベート編の「旅行のプラン作成」までミドルシニアが日々直面する課題やお悩みに特化したテーマを用意しています。

コミュニケーション編	リサーチ編
<ul style="list-style-type: none"> 文章の品質向上 TPOに合わせた自己紹介 アイズプレイクのネタ出し 褒め言葉やフィードバック 謝罪・お詫びメールの作成 	<ul style="list-style-type: none"> 海外情報の調査 法改正・規制の確認 専門用語の理解と具体事例 競合他社の調査 データの傾向・インサイト抽出
会議編	マーケティング編
<ul style="list-style-type: none"> アジェンダ作成 想定問答集 (Q&A) の作成 反対意見のシミュレーション スライド作成 議事録の要約と整理 	<ul style="list-style-type: none"> ペルソナ（ターゲット像）設定 キャッチコピーの作成 効果的なマーケティング施策案 SNS投稿効率化 年間計画の立案
メンバー育成編	プライベート編
<ul style="list-style-type: none"> 1on1が盛り上がる「魔法の質問」 Z世代への「タイパ」重視な指示出し 失敗事例からの「教訓・ナレッジ」抽出 部下が納得する評価フィードバック メンバーの育成ロードマップ設計 	<ul style="list-style-type: none"> 晩御飯のメニュー提案 会食のお店選び 旅行の工程作成 英会話の練習 自分専用「AIパーソナルトレーナー」

30 のテーマ一覧

・対話形式の進行

コースはユーザーの代弁者であるミドルシニア代表とナビゲーターの掛け合い形式で展開します。ミドルシニア代表がユーザーと同じ視点で「今さら聞けない疑問」や「つまずきやすいポイント」を質問し、専門用語も噛み砕いて解説します。初めての方でも安心して、一人で悩むことなく学習を進めることができます。

<コース事例>

「ミドルシニアが学ぶ！はじめての AI 講座 ～コミュニケーション編～」（4月14日13時公開）

URL : <https://globis.jp/courses/b092bec6/>

「生成 AI に触れたことはあるが、実務への活かし方がわからない」というミドルシニア層の課題に寄り添い、コミュニケーションの質を高める具体的な AI 活用法を解説するコースです。

日々の業務で直面する「文章の品質向上」や「フィードバックの伝え方」など5つのテーマを題材に、「今から始める」「誰でもできる」「すぐにできる」をコンセプトとした解決方法を提示。

すぐに活用できるプロンプトテンプレートを完備しており、AI 活用に不安を感じる方でも、即座に成果を出すことが可能です。



◆GLOBIS 学び放題

GLOBIS

学び放題

個人向けサービス : <https://globis.jp/unlimited/>

法人向けサービス : <https://gce.globis.co.jp/service/hodai/>

「GLOBIS 学び放題」は、グロービスがこれまでビジネススクールや企業研修、出版事業を通じて培った、良質な経営教育のコンテンツやビジネストレンドを、スマートフォンや PC など利用シーンに合わせたデバイスで、いつでもどこでも好きなだけ学習することができるサービスです。ビジネスに必要とされる体系的な知識を、4,700 コース、19,900 本以上の動画に収録、2026 年 4 月時点で累計受講者 ID 数は約 140 万以上に成長しています。動画は 1 本あたり 3 分程度で構成しており、隙間時間に手軽に学習することが可能。

◆グロービス (<https://globis.co.jp>)

グロービスは1992年の設立以来、「経営に関するヒト・カネ・チエの生態系を創り、社会の創造と変革を行う」ことをビジョンに掲げ、各種事業を展開してまいりました。「ヒト」の面では、グロービス経営大学院に加え、スクール型研修や集合研修など法人向け人材育成サービスを展開するグロービス・コーポレート・エデュケーション、eラーニングや定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」などを提供するグロービス・デジタル・プラットフォームにより、リーダーの育成を推進しています。「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」を運営、「チエ」の面では、出版事業ならびにオウンドメディア「GLOBIS 学び放題×知見録」を通じて知の発信を行っています。さらに社会における創造と変革を促進するため、一般社団法人 G1 によるカンファレンス運営、一般財団法人 KIBOW による震災復興支援および社会的インパクト投資などの活動を展開しています。

グロービス:

学校法人 グロービス経営大学院

・日本語(東京、大阪、名古屋、福岡、オンライン)／英語(東京、オンライン)

株式会社 グロービス

- ・グロービス・エグゼクティブ・スクール
- ・グロービス・マネジメント・スクール
- ・企業研修
- ・出版／電子出版
- ・「GLOBIS 学び放題×知見録」／「GLOBIS Insights」
- ・「GLOBIS 学び放題」／「GLOBIS Unlimited」

グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社

顧彼思(上海)企業管理諮詢有限公司

GLOBIS Asia Pacific Pte. Ltd.

GLOBIS Asia Campus Pte. Ltd.

GLOBIS Thailand Co., Ltd.

GLOBIS USA, Inc.

GLOBIS Europe BV

GLOBIS Manila Inc.

PT. GLOBIS INDONESIA HUB

その他の活動:

- ・一般社団法人 G1
- ・一般財団法人 KIBOW
- ・株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント
- ・株式会社 LuckyFM 茨城放送

【取材に関するお問い合わせ先】

グロービス 広報室 担当:土橋涼、杉田友紀

E-MAIL: pr-info@globis.com